

| | | | |
|--|--|----------|---------|
| H308 | 現代観光論（コンテンツツーリズム概論） | | |
| 英名科目名 | Contemporary Aspects of Tourism | | |
| 大学名 | 京都文教大学 | | |
| 連絡先 | 教務課 TEL 0774-25-2426 FAX 0774-25-2498 | | |
| 担当教員 | 片山明久（総合社会学部総合社会学科） | | |
| 開講期間 | 2021年09月20日(月)～2022年01月18日(火) 4講時 14時40分～16時10分（毎週水曜日） 休講12月27日（月）～1月5日（水） 開講 11/3（水・祝） | | |
| 開講形態 | 後期・秋学期 | 開講曜日・講時 | 水曜日 4講時 |
| 単位数 | 2 | 履修年次 | 2年次以上 |
| 会場 | | | |
| 授業定員 | 60 | | |
| 単位互換生定員 | 10 | 京カレッジ生定員 | 10 |
| 試験・評価方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・学期末試験 50% 提出の有無並びに記入内容を評価します。試験には記述式の問題を含むことがあります。 ・学期中の試験 25% 課題に対するレポートを提出してもらいます。レポートでは、課題に対する調査報告と共に、考察において自分の意見とその根拠が論理的に述べられていることを重視します。 ・平常点評価 25% 出欠の状況、並びに毎回のコメントシートのうち評価に値すると判断されたものには加点します。 | | |
| 超過時の選考方法 | 書類選考 | | |
| 受講料 | 科50,000（登10,000 履40,000） | | |
| 別途負担費用 | | | |
| その他特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・教員からのメッセージ この授業を通して、皆さんが「観光と地域」の関係だけではなく、「観光と個人（私たち）」の関係についても考えるようになっていただければと期待しています。 ・教員との連絡方法 katayama.akihisa@gmail.com までメールを下さい。 | | |
| パッケージ科目 | | | |
| 低回生受講推奨科目 | | | |
| 講義概要・到達目標 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・講義概要 本講義では、現代における新しい観光現象を紹介し理解することで、「（現代人である）私たちは観光に何を求めるのか」という問いにアプローチし、考察することを目的とします。アプローチの視点としては、コンテンツツーリズムを主とし、アートによる「地域文化振興」や「ものがたり観光」という概念を用います。授業では理解を深めるために、外部からの講師・スピーカーにも複数回参加していただく予定です。 また本講義では、コンテンツツーリズムの事例や参考研究として、旅行者数や対象地域の数、さらに多くの先行研究が存在しているという理由から、主にアニメ聖地巡礼を中心に取り扱います。受講者においては、初回授業で案内するアニメ作品を視聴の上出席されることを勧めます。尚、シラバスにおいて予定している授業計画は、内容や順序において適宜変更を加える場合があるので、予めご了承ください。 ・到達目標 以下の能力の獲得を到達目標とします。 1．ひとつの現象に対して複数視点からのアプローチを用いることの有効性を理解し、応用できるようになること。 2．事例の検討を通して、そこに込められた現代人の思いや意図を考えられるようになること。 3．地域において観光が成立するための構図を理解できるようになること。 | | | |

| | |
|--------------------------------------|---|
| 講義スケジュール | |
| 1ガイドンス（自己紹介、本授業のねらい、全体構成、進め方説明等） | |
| 2コンテンツツーリズムの歴史と現在～国家施策としてのコンテンツツーリズム | |
| 3（研究の視点1：観光学）観光潮流の変化とコンテンツツーリズム | |
| 4（研究の視点2：地域政策学）地域活性化とコンテンツツーリズム | |
| 5（研究の視点3：観光社会学）個人のあり方とコンテンツツーリズム | |
| 6(キーワード1)「萌えおこし」 | |
| 7(キーワード2)「地域文化」 | |
| 8(キーワード3)「プラットホーム」 | |
| 9コンテンツツーリストの行動特性～アニメファンとジャニオタを事例に | |
| 10アートツーリズム1 越後妻有「大地の芸術祭」を事例に | |
| 11アートツーリズム2 「瀬戸内国際芸術祭」を事例に | |
| 12アートツーリズム3 | |
| ベネッセミュージアムと町屋プロジェクトを中心に | |
| 13大学生の研究事例「我々は魔法少女に何を求めてきたか」 | |
| 14コンテンツツーリズムの研究手法 | |
| 15ものがたり創造～コンテンツツーリズムの新しい研究視角 | |
| 教科書 | 指定しません。 1．事前にユニバに授業資料としてアップしたレジュメを印刷して授業に持参して下さい。またレジュメは必ず読んで下さい。 2．初回授業で案内するアニメ作品を視聴の上出席されることを勧めます。 |
| 参考書 | 岡本健 『コンテンツツーリズム研究 - 情報社会の観光行動と地域振興 - 』(福村出版、2015)ISBN :978-4-571-41055 授業を理解する上で非常に役に立つ書物なので、できるだけ購入されることを勧めます。 |